

JGA

Japan Generic
Medicines Association

NEWS

2025年 令和7年

6月 | 206号

C O N T E N T S



委員会活動報告

- 01 2025年度環境ポスター・キャッチコピー入選作品
環境委員会

information

お知らせ

- 03 令和7年5月度 第58回定期総会報告
- 04 第58回定期総会講演会・懇親会について
- 07 自民党「第22回ジェネリック医薬品の将来を考える会」について



医療制度関連情報 TOPICS

- 08 医療制度関連情報TOPICS

- 09 活動案内

- 10 編集後記

2025年度 環境ポスター・キャッチコピー入選作品

先般、当協会にて広く公募をいたしました「日本ジェネリック製薬協会環境ポスター・キャッチコピー」につきまして、当協会環境委員会にて応募総数1,318点の作品の中から厳正な審査の結果、以下の作品が入選作品として選出され、理事会にて承認されました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

★最優秀賞 「環境への小さな取り組みが 地球の明日への扉をひらく」
株式会社陽進堂 武田優衣 様

☆佳作 「100年後も豊かな環境残せるように 大切に使おう限られた資源」
株式会社陽進堂 福本昌紘 様

☆佳作 「『自然を守り 地球を想い 未来を創る』 みんなで取り組む環境整備」
東和薬品株式会社 山本亨亮 様

☆佳作 「グリーンな地球 クリーンな未来 守ろう私たちの手で」
東和薬品株式会社 長瀬英明 様

☆佳作 「未来につなげる環境保全 想う心が 地球を救う」
日医工株式会社 池内裕一郎 様

【2025年度環境ポスター】

6月は1ヶ月間を環境月間として環境保全に関する一層の普及や理解を深める啓発活動期間として定めています。

環境委員会は、この啓発活動の一環として環境ポスターに掲載する「キャッチコピー」を公募するとともに、作成したポスターを会員各社に配布し、ご理解・ご協力をお願いしています。



環境への小さな取り組みが

地球の明日への扉をひらく

日本ジェネリック製薬協会は、環境問題に取り組んでいます。

 **JGA**
Japan Generic Medicines Association
日本ジェネリック製薬協会

令和7年5月度 第58回定期総会報告

日 時：2025年5月27日（火）14:30～16:00

場 所：東京プリンスホテル（鳳凰の間）

形 式：対面＋オンライン

出 席：出席25社、委任状出席2社、欠席2社、オブザーバー出席1社

※正会員（30社）

定期総会は定刻通り開催され、冒頭、会長川俣 知己氏から挨拶があり、引き続き議長として議事の進行が行われました。

第1号議案「令和6年度事業報告議決に関する件」

第1号議案では、理事長佐藤 岳幸氏より令和6年度の委員会事業報告について説明がありました。その後、議長より議場に諮ったところ、異議なく原案どおり承認可決されました。

第2号議案「令和6年度会計決算報告承認並びに監査報告に関する件」

第2号議案では、総務部長末吉 孝幸氏より決算について、監事工藤 伸一氏より監査についてそれぞれ説明、報告がありました。その後、議長より議場に諮ったところ、原案どおり承認可決されました。

以上により、令和7年5月度第58回定期総会は終了しました。

第58回定期総会講演会・懇親会について

1. 講演会

総会終了後、講演会が開催され、厚生労働省大臣官房 医薬産業振興・医療情報審議官 内山 博之氏をお招きし、「医薬品産業の課題とジェネリック産業への期待」と題してご講演をいただきました。

会員会社より対面・オンライン合わせて約90名の方にご参加いただきました。



講演中の厚生労働省大臣官房 医薬産業振興・医療情報審議官 内山 博之 氏

2. 懇親会

講演会の後、懇親会が開催されました。川俣会長の挨拶に続き、福岡 資麿厚生労働大臣（自民党「ジェネリック医薬品の将来を考える会（以下、GE議連）」副会長）、続いて国光 あやの衆議院議員（GE議連事務局次長代理）、本田 顕子参議院議員（GE議連事務局次長）、続いて、城 克文厚生労働省医薬局長より来賓祝辞をいただきました。



GE 薬協会長
川俣 知己 氏



厚生労働大臣
GE 議連副会長）
福岡 資麿 氏



GE 議連事務局次長代理
国光 あやの 氏



GE 議連事務局次長
本田 顕子 氏



厚生労働省医薬局長
城 克文 氏

その後、ご臨席の国会議員の先生方やご来賓の方々にもご登壇いただき、日本製薬団体連合会安川 健司会長の乾杯の発声とともに懇親会が始まりました。



日本製薬団体連合会会長
安川 健司 氏



乾杯の登壇・集合写真

歓談の途中には、日本医師会 宮川 政昭常任理事、日本薬剤師会 森 昌平副会長、続いてGE議連特別顧問の藤井 基之氏、事務局次長の自見 英子氏、事務局次長の田畑 裕明氏よりお言葉をいただきました。



日本医師会常任理事
宮川 政昭 氏



日本薬剤師会副会長
森 昌平 氏



GE 議連特別顧問
藤井 基之 氏



GE 議連事務局次長
自見 英子 氏



GE 議連事務局次長
田畑 裕明 氏

懇親会には、多くの国会議員の先生方、厚生労働省、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、関係団体からのご来賓や当協会会員を含め173名の参加があり、その後、佐藤 岳幸理事長の中締めの挨拶により、盛会のうちに終了となりました。



GE 薬協理事長
佐藤 岳幸 氏

自民党「第22回ジェネリック医薬品の将来を考える会」について

2025年5月20日（火）、自民党の議員連盟「ジェネリック医薬品の将来を考える会」（会長：上川 陽子 衆議院議員）が開催されました。

今回は、「骨太方針2025」に向けた本議連としての提言案が示され、その内容に基づき議論がされました。

提言案は、従来より本議連にて目指すべきと示されていた3つの柱で構成されておりそれは下記のとおりです。

- 1.ジェネリック医薬品産業の在るべき姿の構築
- 2.医薬品の価値が正しく評価される薬価・流通の仕組みの構築
- 3.経済安全保障を見据えたサプライチェーンの強靱化

今回さらに、「4.新たに顕在化してきた課題への対応」として、医薬品の製造には一定のリードタイムが存在することに加え、想定外の感染症の流行や品質・製造トラブル発生等の予測には限界があります。そのため、感染症関連の医薬品や医療上の必要性が高い医薬品等については、在庫を通常以上に積み増しておくことが重要となるが、備蓄の積み増しは経済的な負担となることを踏まえ、国においても財政支援を行うなど、必要な支援策を講ずる必要があるとされました。

提言案に基づき、出席されたすべての議員から意見が述べられました。最終的な内容については、一部修文の上、上川会長に一任されることとなりました。なお、提言の提出先は、例年通り、厚生労働大臣、経済産業大臣を想定しているということです。

（この後、提言は福岡厚生労働大臣に5月27日提出されました。）

（取材：日本ジェネリック製薬協会 広報委員会）



左から：
上川 陽子 会長、国光 あやの 事務局次長



医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の公布について

令和7年5月21日、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、順次施行することとされました。

掲載ページ：令和7年の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）等の一部改正について | 厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_58083.html

例外的にカットオフ値の算出に含めてもよい品目リスト

2025年6月12日、【後発医薬品の出荷停止等を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱い及び令和6年度薬価改定を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いについて】にて、例外的にカットオフ値の算出に使用してもよい品目のリストが更新されました。

掲載ページ：薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について（令和7年6月13日適用） | 厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/topics/2025/04/tp20250401-01.html>

該当資料：エクセル/PDF

厚生科学審議会への医療用医薬品迅速・安定供給部会の設置について

2025年6月5日、令和7年度第1回厚生科学審議会医薬品医療機器制度部会が開催され、厚生科学審議会に「医療用医薬品迅速・安定供給部会」を設置することが報告されました。医療用医薬品の迅速かつ安定的な供給に向けた対策並びに医療法に基づく供給確保医薬品及び重要供給確保医薬品の指定に関すること等に関し、調査審議されるとのことです。

掲載ページ：令和7年度第1回厚生科学審議会医薬品医療機器制度部会 資料 | 厚生労働省

経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2025

2025年6月13日の第8回経済財政諮問会議にて、経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2025が答申され、即日閣議決定されました。

掲載ページ：経済財政運営と改革の基本方針2025

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/honebuto/2025/decision0613.html>



活動案内

2025年 6月 206号
令和7年

日誌

開催日	委員会	開催場所	WEB併用
5月	7日 知的財産委員会	WEB開催のみ	
	8日 倫理委員会	〃	
	9日 信頼性向上PJ常任委員会	日本ジェネリック製薬協会会議室	○
	GE薬協産業構造あり方研究会	〃	○
	12日 広報委員会ニュース・講演部会	〃	○
	13日 薬価委員会（幹事会）	〃	○
	広報委員会コミュニケーション戦略部会	〃	○
	15日 政策委員会政策実務委員会	〃	○
	16日 総務委員会	〃	○
	19日 販売情報提供活動対応委員会	〃	○
	20日 品質委員会教育研修部会	東京理科大学守戸記念館	○
	21日 薬制委員会（幹事会）	日本ジェネリック製薬協会会議室	○
	薬制委員会全体会議	〃	○
	22日 くすり相談委員会	〃	○
	23日 薬事関連委員連絡会	〃	○
	27日 正副会長会・理事会	東京プリンスホテル	○
	第58回定期総会	〃	○
	28日 安全性委員会（幹事会）	日本ジェネリック製薬協会会議室	○
	29日 薬価委員会（幹事会）	〃	○
	薬価委員会	〃	○
	30日 環境委員会	〃	○

今月の予定

開催日	委員会	開催場所	WEB併用
6月	2日 知的財産委員会	WEB開催のみ	
	3日 信頼性向上PJ常任委員会	日本ジェネリック製薬協会会議室	○
	4日 信頼性向上PJ（MR教育研修検討チーム）	〃	○
	9日 信頼性向上PJ（文献調査検討チーム）	〃	○
	10日 総務委員会	〃	○
	11日 流通適正化委員会	〃	○
	広報委員会（幹事会）	〃	○
	広報委員会	〃	○
	12日 安定供給責任者会議	〃	○
	COP委員会	〃	○
	13日 薬価委員会（幹事会）	〃	○
	18日 記者説明会	CIVI研修センター日本橋会議室	○
	19日 正副会長会・理事会	日本ジェネリック製薬協会会議室	○
	24日 薬価委員会（幹事会）	〃	○
	25日 安全性委員会（幹事会）	〃	○
	安全性委員会全体会議	〃	○
	品質委員会（幹事会）	〃	○
	26日 薬制委員会（幹事会）	〃	○
	政策委員会政策実務委員会	〃	○



If・・・タラレバ

「もしあの時こうだったら」「もしあの時こうしていれば」という「タラレバ」はよくある話。自分事でなくても、スポーツや様々な事でこういった話になるのはよくあるのではないかな。

歴史小説が好きで、様々な国や時代の小説を読んできた。まあ、歴史自体、事実関係が不明瞭なことが多いので、作者の脳内で種々補完されたストーリーになるのではあるが、その中でも通説とされているものを覆すのが「if小説」だと思う。

例えば、1990年初版発行の童門冬二氏作の「信長の野望」。これは同名の歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」を発売している光荣からの出版である。少しネタバレを含むが、信長が本能寺の変で死なず、九州・博多に潜伏し、、、というものである。子供ながらに、最後の登場シーンは鳥肌が立ったのを覚えている。その他、「花の慶次」の原作で有名な1989年発刊の隆慶一郎作の「影武者 徳川家康」もおもしろい。徳川家康が関ヶ原の合戦開始直後に暗殺され、そこから・・・という内容で、非常に読みごたえがある小説である。

少し毛色を変えると、最新のガンダムアニメ「機動戦士Gundam GQuuuuuuX」(ジークアクス)か。現時点で放映されているアニメであり、諸氏それぞれの解釈があるので相違がある場合はご容赦いただきたい。内容としては、ファーストガンダムのパラレルワールドの位置づけと認識しているが、ファーストガンダムで連邦軍が勝利せず、ジオン軍が勝利した世界線である。ガンダムのフォルムもこれまでのものとは違い、従来の宇宙世紀シリーズと思って見ると違和感があるかもしれない。第9話で元のガンダムでも登場した主人公・ライバルにかかわりが深い、人気も高い女性が登場するが、ここでパラレルワールドの認識やパラレルワールド間の関与などが示唆される場面がある。この部分の内容で、諸氏様々なご意見があることは認識しているところである。

一方で、「タラレバ」の話を好まない方々がおられるのも事実である。筆者の周りでも、「言っても結果は変わらない、意味がない」といったご意見をいただくこともある。もちろん、そのとおりなのではあるが、対象が何か、にもよると思う。スポーツなどの結果が出てしまったものに対しては比較的理解しやすい。結果論、言っても仕方ない、ということだろう。理解はするが、それでも筆者はそんな話をしてしまう。歴史等に関しては、タラレバの話に想いを馳せ、楽しむことは悪いことではないと思う。

一方で、自分自身の行動については、なかなか厳しい。「あ～、あの時こうしていれば」と考えてしまう。しかし、過去の選択を悔やむのではなく、今の瞬間に最善を尽くすことが未来を切り開く鍵となる。日々



の「タラレバ」に向き合いながら、後に活かせるよう前向き捉え、単なる後悔で終わらないようにしたいものである。

(Y.S)